

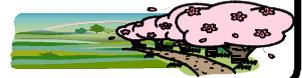
学校だより
4月号



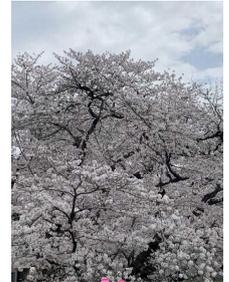
それゆけ三中

令和4年 4月8日
足利市立第三中学校
生徒数：210名
発行者：高木秀和

教育目標：より確かに・より豊かに・より逞しく



春の陽射しを受け、袋川沿いの桜並木が色艶やかな花びらを風に乗せています。並木の下には、土手沿いに菜の花が群生し、桜色と黄色と緑色のコントラストは春に生まれ来る生命の息吹を象徴しているようです。2週間の春休みが終わり、いよいよ今日から令和4年度、第1学期のはじまりです。学校の始まりが待ち遠しくて、ワクワクしていた人、もっと休みが続けばいいのにと、日曜日にサザエさんとじゃんけんをした後のような気持ちの人、ワクワクでも、がっかりでもなく、なんでもない人、また、そんな、表面的な感情を越えて、胸の奥にひしひしと、勉強や部活動、自分の習い事や趣味への大きな夢や目標を掲げている人、生徒は様々な気持ちで本日を迎えています。一番気になるのは、新年度のはじめに不安や悩みを抱えている生徒がいるのではないかとことです。三中教職員一同の願いは、春、フレッシュな気持ちで、210名の三中生の全員が気持ちよく一歩前に出ることと同時に、210名の誰一人も置いていかないことです。立ち止まってもいい、数歩、数十歩、数百歩戻ってもいい、この一年も、私たちは、生徒一人一人に寄り添いたいと思っています。生徒、先生、保護者、地域の方々と、共に支え合いながら、今年度も『チーム三中』の絆をより強くしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



第1学期 始業式 生徒代表の言葉

堂々と素敵な発表でした【発表内容の要約：体育館にて】

2年2組 [名前] くん

頑張りたいこと二つ、①テスト勉強：自分から進んで行く、日頃から予習、復習を心がける。スマホ、TVなどから離れて勉強の環境を整える②部活動：県大会で勝ち上がるために、一生懸命、自主的に練習に取り組む。三年生が引退してしまうので、最後に団体戦で良い結果を残したい。



3年2組 [名前] さん

頑張りたいこと三つ、①勉強面：自分のペースで進める、毎日1時間半、ワークを2ページずつやる。少しずつ計画的に実行する。②部活動：女子バスケット部は、何でも言い合える団結力のあるチーム。一試合でも多く勝てるように、全員で悔いのないよう練習に取り組む。③時間の使い方：やりたくないことも後回しにせず、努力をしていく。



◇学校経営方針

本校の教育活動を通して、生徒や教職員、保護者や地域の皆様と信頼関係の絆を結びながら、互いの存在が生き、互いに感謝し合い、互いに支え合う関係を一層築いていきたいと思っています。

【めざす学校像】

- 1) 生徒にとって：自信と安心をもたせてくれ、明日が待たれる学校
- 2) 保護者にとって：安心して我が子を任せられる学校
- 3) 教職員にとって：やりがい、生きがいをもって力を発揮できる学校



教育は、学校・家庭・地域みんなで創り上げていくものと考えています。そしていつでも保護者や地域の皆様がもう一度足を運びたいと思っていただける学校でありたいと思っています。

□令和4年度教職員定期異動のお知らせ

お世話になりました

よろしくお願いたします

先生 [名前] へ
先生 [名前] へ
先生 [名前] へ
先生 [名前] へ
([名前])
先生 [名前] へ
(初任者指導) 先生 [名前] へ

(数) 先生 [名前] より
(理) 先生 [名前] より
(社) 先生 [名前] より
(数) 先生 [名前] より
(初任者指導) 先生 [名前] より
(養) 先生 [名前] より
(美) 先生 [名前] より
(ALT) 先生 [名前] より

学校教育目標】

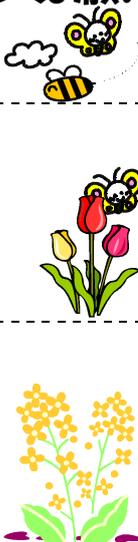
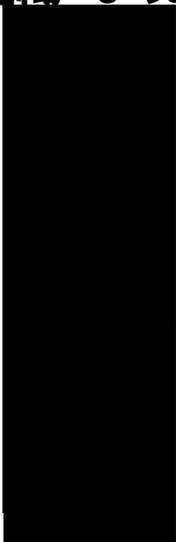


より確かに
より豊かに
より逞しく
* 合い言葉

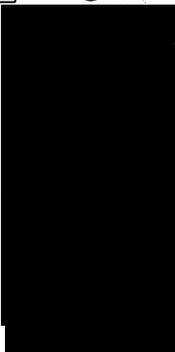
自己啓発に努め、創造的な知性を育てる。 <知>
豊かな情操と道徳性を育てる。 <徳>
生命を尊重し、逞しい気力と体力を育てる。 <体>
学力アップ やさしさアップ 元気アップ

◆今年度の職員組織 よろしくお祈いします！ 教職員28名

校長
 教頭
 教務主任
 1学年主任
 1組担任(副主任)
 2組担任
 3組担任
 特別支援2組担(特支)
 初任者指導員
 児童生徒相談員
 2学年主任
 1組担任(副主任・学習指導)
 2組担任
 特別支援1組担任
 児童生徒相談員
 非常勤(美術)



3学年主任
 1組担任(副主任・生徒指導)
 2組担任
 進路指導主事
 養護教諭(保健主事)
 スクールカウンセラー
 事務主事
 技能員
 日本語指導
 給食配食員
 給食配食員



令和4年度 生徒数

1年生	男子50名	女子30名	計80名
2年生	男子38名	女子27名	計65名
3年生	男子28名	女子37名	計65名
全校生徒数	210名		

先生の好きな給食メニュー/好きな食べ物紹介

給食第1位 麻婆豆腐
 先生/ラーメン、和食
 先生/ラーメン
 先生/ラーメン
 先生/納豆、チーズ
 先生/唐揚げ

給食第2位 カレー
 先生/シュークリーム
 先生/チョコレート
 先生/鮎の塩焼き
 先生/野菜炒め

給食第3位 ごぼうサラダ
 先生/果物
 先生/激辛なもの全て
 給食第3位 あげパン
 先生/豆類(小豆、大豆、枝豆、そら豆)
 先生/杏仁豆腐



以下は給食第4位 名前 好きな給食/好きな食べ物
 先生 はるさめスープ/ラーメン
 先生 (幻の)焼きプリンタルト/奥さんの手料理
 先生 ひじきとじゃがいもの煮物/のり
 先生 クラムチャウダー/ラーメンといちご大福

先生 ソースかつ/ハンバーグ
 先生 ラビオリスープ/いちご
 先生 チョコチップパン/いちご大福、あんこ
 先生 スラッピージョー/オリーブ油、ごま油

始業式・入学式より ~自分を大切にしてほしい・15分の清掃~ 【抜粋】

●中学校生活のスタートにあたり、「自分を大切にしてほしい」ということ、チーム三中として具体的に一年間頑張してほしいことについて話します。まず、「自分を大切にすること」は、自分を甘やかしたり、自分勝手に生活したりすることではなく、自分を磨き輝かせながら、自分をさらに伸ばしていくことです。そのポイントは4つです。一つは、「自分を傷つけない」ということです。嘘をついたり、人をだましたり、陰で嫌がらせをしたりする行為は、誰にも気づかれずにはすんで、自分の記憶は消すことができず、少しずつ自分の心に傷をつけていくことになります。ぜひ、自分の心や体を傷つけないでください。もう一つは、「自分に限界をつくらない」ということです。苦しかったり、辛かったり、むずかしかったりしても、あきらめたり投げ出ししたりせずに、わかるように、できるようになろう、乗り越えよう。そんな気持ちで何事にも取り組んでみてください。次は、「自分以外を大切にすること」です。周りに迷惑がかからないかを考え、人と約束したことほど大切にしてください。最後は、「夢や目標をもつ」ということです。夢や目標をもつことで、今までならあきらめたり流されたりしていたことにも、少しずつ立ち向かう勇気が生まれてくるはず。これら四つ、「自分を傷つけない」、「自分に限界をつくらない」、「自分以外を大切にすること」、「夢や目標をもつ」ということを実行する上で、何より大切なことは、「立ち止まって、深く呼吸をする勇気をもつ」ことです。皆さんの中学校生活が順調に、一步一步前へ進むこともあれば、「こんなはずではなかった」と予想外の方向へ進むこともあるでしょう。勉強のこと、友達のこと、部活動のこと、さまざまな場面で、自分の望まない局面に遭遇した時こそ、無理に前進することなく、立ち止まり、時には後ろに戻り、深く呼吸をする勇気をもつてください。そして、先生や友達、家族の人などに、相談をし、助けを求めてください。それが、「自分をたいせつにする」上で忘れてはならない秘訣だと思います。

●次に、皆さんに一年間かけて継続して頑張ってもらいたいことです。十分にできていますが、さらなる高みを目指して、プラスウルトラで、取り組みたいのが、清掃活動です。三中の清掃活動は年間を通して、15分です。この15分、掃除をすることに、全員が集中できたら、それはすごいことです。今日の掃除ですぐに達成するかも知れませんが、一年間たっても達成出来ないかも知れません。皆さんは、どう思いますか。そこで、達成するために大切なことを一つ言います。それは、**なぜ掃除を15分、しっかりやるかという、そのわけを理解し、納得し、うん、「やろう！」と賛成し、一人ひとりが自分の強い意志で動くこと**です。これが、なかなか難しいと思います。例えば、体育祭の長縄、合唱コンクールなど言えば、一位を目指してクラス全員で頑張りました。優勝したい、優秀賞を獲得したいという明確なわけ、目標があり、皆さん一人ひとりが自分の意思で動いたからできたのです。さて、掃除、どうでしょう。ただ、給食の後は掃除、15分たてば昼休み、のんびりやっても、ふざけていても、しゃべって手が止まっても、時間は過ぎ、掃除は終わる。そう、流していたら、楽なようで実はとても、損をしています。自分のしたことも、しなかったことも、いずれ、全て自分に返ってきます。さて、掃除を15分しっかりやる、わけ、目標は皆さんで考えてみてください。皆さんのことを信頼しています。きっと、素晴らしいわけ、目標が見つかると思います。この一年、生徒の皆さん、先生方、お家の人、地域の方々、みなで手を取り合って、支え合いながら生活していきましょう。

